

# 地域の声を県政に活かす 柳瀬川に階段設置を要望

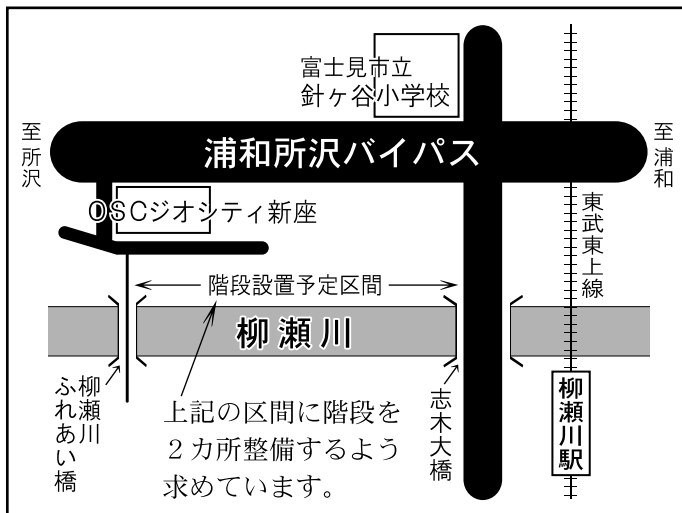
埼玉県は平成20年度から川の資産を活かすべく、どぶ川を清流に戻したり、あるいは岸辺を憩いの場にしていく「川の再生事業」をスタートし、まず『柳瀬川』をはじめ5つの川を再生事業のモデルとして指定。他の河川に先駆けて、再生に向けた取り組みが進められています。

特に柳瀬川は地域の方々の声もあり、憩いや潤いの空間を創造するための重点施策の一



▲柳瀬川右岸にすでに整備されている階段。休日や朝夕には人々が川と親しむ様子がうかがえます

つとして、階段の設置を要望しています。都市化が進む地域にとって河川は貴重な空間であり、人と川とが気軽にふれあうことのできる環境づくりが大切だと考えています。水遊びをしたり、散歩や釣りなどで楽しんだり、水辺の豊かな環境を身近に感じることができるまちづくりを、地域の皆さまとともに取り組んで参ります。



## 人や自然に優しい政策を

埼玉県議会議員 **神山 佐市** <kamiyama Saichi>

総務県民生活委員 / 議会運営委員 / 暮らしの安心・安全対策特別委員

※神山佐市の政策や実績など、詳しくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.kamiyama.ne.jp/main/>